

あま市立小中学校における食物アレルギー等対応者数（令和8年5月1日現在）

資料6

単位：人

地区	学校区分	児 童 生徒数	食物アレルギー等対応者数										エピペン 保持者数
			食物アレルギー対応者数									食物アレル ギー対応者 数以外	
	卵		乳	小麦	そば	落花生	えび	かに					
七宝地区	小学校	956	59	41	20	5	3	5	14	12	13	18	8
	七宝小	337	18	13	9	3	1	2	5	3	4	5	4
	宝小	118	6	5	2	0	0	1	2	1	2	1	0
	伊福小	327	25	16	6	0	2	1	3	7	6	9	3
	秋竹小	174	10	7	3	2	0	1	4	1	1	3	1
	中学校	500	26	20	10	3	1	1	4	9	10	6	2
	七宝中	344	19	14	7	2	0	1	2	8	9	5	1
	七宝北中	156	7	6	3	1	1	0	2	1	1	1	1
	計	1,456	85	61	30	8	4	6	18	21	23	24	10
	美和地区	小学校	1,208	79	58	24	6	5	5	19	6	7	21
美和小		330	25	17	8	1	0	3	4	3	4	8	4
正則小		285	18	18	4	3	2	1	6	1	1	0	4
篠田小		332	25	16	9	2	2	1	7	2	2	9	4
美和東小		261	11	7	3	0	1	0	2	0	0	4	1
中学校		648	24	15	3	1	1	2	3	4	4	9	4
美和中		648	24	15	3	1	1	2	3	4	4	9	4
計		1,856	103	73	27	7	6	7	22	10	11	30	17
甚目寺地区		小学校	2,281	94	78	40	8	1	9	34	15	13	16
	甚小	529	19	16	8	2	0	2	7	5	4	3	2
	甚南小	729	24	19	13	3	0	3	6	4	3	5	2
	甚東小	573	29	23	12	2	1	2	7	4	4	6	6
	甚西小	450	22	20	7	1	0	2	14	2	2	2	3
	中学校	1,206	41	33	13	10	0	6	15	8	7	8	11
	甚中	702	20	17	10	5	0	2	9	3	3	3	8
	甚南中	504	21	16	3	5	0	4	6	5	4	5	3
	計	3,487	135	111	53	18	1	15	49	23	20	24	24
小学校総合計		4,445	232	177	84	19	9	19	67	33	33	55	34
中学校総合計		2,354	91	68	26	14	2	9	22	21	21	23	17
総 合 計		6,799	323	245	110	33	11	28	89	54	54	78	51

児童生徒数と食物アレルギー等対応者実績数

単位：人

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度※
児童生徒数	7,148	7,087	6,943	6,799
食物アレルギー等対応者実績数	258	301	299	323
食物アレルギー対応者実績数	172	227	221	245
食物アレルギー対応者実績数以外	86	74	78	78

※ 令和8年度は、5月1日現在の数値

あま市立保育園における食物アレルギー等対応者数（令和８年５月１日現在）

単位：人

保育園名	園児数	食物アレルギー等対応者数										エピペン 保持者数	
			食物アレルギー対応者数										食物アレル ギー対応者 数以外
			卵	乳	小麦	落花生	えび	かに	大豆	ごま			
七宝北部	127	11	8	8	0	0	1	0	0	0	0	3	1
篠田	131	8	5	4	1	0	0	0	0	0	1	3	0
正則	110	10	8	3	0	0	2	0	0	0	0	2	1
昭和	235	14	14	8	2	0	2	0	0	0	0	0	2
聖徳	114	9	7	4	0	0	2	2	2	0	0	2	1
萱津	79	6	5	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0
新居屋	143	13	11	8	1	0	0	1	1	1	0	2	0
五条	89	8	6	4	1	1	2	0	0	0	1	2	0
大花	130	7	7	5	0	0	2	0	1	1	1	0	0
合計	1,158	86	71	48	5	1	11	3	4	2	3	15	5

園児数と食物アレルギー等対応者実績数

単位：人

	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度※
園児数	1,258	1,277	1,190	1,158
食物アレルギー等対応者実績数	85	75	78	86
食物アレルギー対応者実績数	68	62	65	71
食物アレルギー対応者実績数以外	17	13	13	15

※ 令和８年度は、５月１日現在の数値

令和7年度あま市の食物アレルギー対応におけるヒヤリハット報告事例

事例数 学校3件、保育園0件 合計3件（令和7年3月31日現在）

番号	学年	アレルゲン	発症時	状 況
1	中1	牛乳	給食中	○アレルゲンが皮膚に付着 ・牛乳アレルギーをもつ男子生徒Aが、給食を食べ、片付けた後、まだ給食を食べている男子生徒Bと話をしていた。 ・その際、Bが飲んでいた牛乳パックが倒れ、牛乳がAのズボンや足に数滴かかった。担任が気づき、すぐに水で洗い流させたが、次第に目が腫れ、蕁麻疹のような症状が出てきたため、担任とともに保健室に来室した。 ・保護者に連絡したところ、生徒持参の抗アレルギー剤を飲ませて休ませるよう指示があったため、抗アレルギー剤を服薬させ、患部を保冷剤で冷やした。その後、保護者に迎えに来てもらい、Aを早退させた。 ・牛乳アレルギーをもつ生徒の給食後の過ごし方に十分注意を払う。 ・保護者や本人から希望があれば、同じクラスの生徒にアレルギーの内容と症状を共有し、周りの生徒たちも注意するよう促す。
2	小4	大豆	給食中	○誤食（保護者のチェックミス） ・該当児童が食べられないものについては、保護者が毎月盛り付け図に赤色で×を書いて教室に掲示。給食配膳前に必ず担任と該当児童が確認している。10月21日は×がついておらず、すべての献立を配膳した。 ・担任が給食を食べ始めたところ、「あいちけんさんいりにくだんご」に大豆が丸ごと入っていることに気づいた。すぐに該当児童に食べたかどうか確認したが、すでに食べてしまっていた。 ・体に異変がないか確認したところ「少し喉に違和感がある」とのことなので、念のために持たされている抗アレルギー薬を服用させて様子を見る。（本児はアナフィラキシーがないのでエピペン処方されていない） ・放課後に母へ電話連絡。上記の経過と対応を報告。本日の給食については、母は自宅の控えには×をつけてチェックしていたが、学校提出用の盛り付け図にはチェックするのを忘れてしまったとのことであった。 ・医師記入の学校生活管理指導表には、「大豆そのもの、豆腐、豆乳は禁」と書かれている。 ・油揚げや粒状大豆たんぱく、粉末状大豆たんぱくなどの対応について、保護者と面談を行い医師の指示を確認し、共通理解を図る。

番号	学年	アレルゲン	発症時	状 況
3	中2	落花生・イクラ・ゴマ・キウイ・ヘーゼルナッツ	給食中	<u>○誤食</u> ・給食時、生徒本人が代替食のことを忘れ、本来除去する「つくね」を食べた。食べた後、家から持ってきた代替食を思い出し、教員に報告。その後、別室で様子を見たが体調に問題はなかった。 ・毎月、保護者にチェックしてもらっている盛り付け図を教室に掲示し、給食前に本人と一緒に二重チェックを行う。 ・職員室の掲示、日報への記載をし、学年職員全員で把握する。